

# 麻生多摩美の森だより

第3号 2003年12月20日発行 発行；麻生多摩美の森の会  
発行責任者；勝田 政吾 編集者；木村 信夫

## みんなで楽しんだ 2003年植樹祭&収穫祭

実行委員長 木村信夫

準備段階は雨の日が多く、植樹場所の整備や土産の麦茶づくりなどが延び延びになってヤキモキしましたが、皆さんの奮闘でこぎつけると、当日はうって変わり暑いほどの好天。210名という多くの参加者で、楽しい1日をすごすことができました。



写真；ノダフジの植え付け

植樹は、休憩所の藤棚用のノダフジ2本など、約35本を疎林予定地中心に植えました。樹木研究家の北澤清先生がお見えになったので、植樹作業のあと、ここの森にある木々について、枝葉の実物を示しながらレクチャーしていただきました。

収穫祭は、恒例のサトイモ豚汁と焼きイモを、みどりの会会員と奥さんたちにお祝いし、また今年新しい取り組みとして、木の葉スタンプと、麦茶づくり体験を行いました。成長していく森の恵みを見つけてみんなで楽しもうという企画です。

木の葉スタンプは、西生田在住の浜本昌宏先生

(武蔵野女子大学、芸術教育)が、実地指導してくださり、子供たちでも実にきれいにできるようになりました。野外界茶体験は香りよく、飲んでおいしく好評で、いっそう密度の濃い収穫祭になりました。それだけに会員は仕事が多く、ゆっくりとするヒマもなく、本当にご苦労様でした。

うれしかったのは、一昨年金程小学校の5年生がドングリのタネまきやカブトムシのお宿づくりなどの学習に来ましたが、その生徒が今は中学生になって、9人も収穫祭に来てくれたことです。若い世代へ、いろいろな機会をつくって伝えていきたいものです。

気になったのは、会員に役割分担のお願いの電話をしたさい、「今年は腰とか膝がちょっと」という方が何人かおられたこと。その後、いかがでしょうか？ 作業しなくても、ここに来て元気回復、そんな「健康の森」でありたいものです。



写真；北澤先生による木々のレクチャー

## 植樹祭&収穫祭に寄せて

麻生区役所区政推進課

まちづくり推進担当 入口 茂

3回目の植樹祭・収穫祭の開催おめでとうございます。さて、この市民健康の森事業は、市民と行政との連携と参加により緑化を推進することが目的の一つですが、一方でその活動を通じて、地域での区民相互の交流やふれあいを促進し、地域コミュニティの醸成に寄与する効果も併せ持っています。

麻生区が誕生して20年を経過しましたが、まだまだ他区に比べて新しいまちです。このような点からも、この活動が広がりを持ち、さまざまな区民の方やグループ・団体などを繋げる接着剤の役割を果たすことに大きな意味があるかと思えます。そして、色々なまちづくりの活動に発展し、繋がっていけば素晴らしいことと思えます。

いずれにしても、この活動は大変息の長い、継続性のある活動です。そして、その活動を続けていくためには、時には息抜きや工夫も必要だろうと思えます。他地域では、「右手に鎌、左手に缶ビール！」をスローガンに活動自体を楽しんでしまっているグループもあると聞いております。それくらいのやわらかな気持ちで、今後も楽しく活動が続けられることを願っています。「麻生多摩美の森」が、今後広く多くの区民の憩いの森、相互の交流の森となり、次世代に残る貴重な森となっていくことを願っています。

そして、それらを育むのは、区役所など行政ではなく、区民の皆様であることを今後の活動が証明してくれることと思えます。そのために区役所として活動の主体性を損なうことなく、側面からの支援をしながら関わっていきたくと思っています。

## 里芋、さつまい

### 不順な天候だったが豊作！！

畑管理分科会 中谷 一郎

<さつまい>

今年は寒冷のためつるが細く、苗の根付きが心配でした。しかし、枯れてしまったところには成長したつるを切って補植するだけ済み、苗を補充購入する必要もありませんでした。

そして、10月18日に会員の皆さんと子どもたちで、無事収穫することが出来ました。品種は金時、紅あずま、合わせて300本、重さは102kgもありました。一番大きいさつまいは、なんと940gで、530gを超えるものが20個もあり、大収穫でした。秋の収穫祭の焼き芋用に十分な量でした。 (下写真；収穫祭のお土産)



<里芋>

11月1日に、会員と子どもたちで収穫したところ、これまた大収穫でした。数量；1720個、重さ；154kgで、来春の植付け用種芋も確保できました。この収穫は、収穫祭の豚汁とお土産できれいにはけました。

よりよい野菜を作るには、愛情が一番、こまめな除草、追い肥などが肝心です。皆さんと楽しく育てていきたいと思えます。

なお、そばの栽培は難しそうで、永遠の課題かもしれません。皆さん、植えたい野菜や草花などありましたら、お知らせください。

## 小学校の“総合的な学習” に協力

副会長 長澤 宗幸

会員の体験と知識、多摩美の森の収穫物を使って、西生田小学校と金程小学校で進められている“総合的な学習”に協力し体験授業を行いました。

### <西生田小学校3年生42名 2日間の学習>

#### 麦の学習と麦茶作り

実施日；10月15日（水）3・4時限 調理室

畑で穫れた3種類の麦を前に、名前のクイズ投票を行いました。その後、大麦、小麦、ビール麦の特徴を学習。またその麦わらでストローも作ってみました。

その次に4班に分かれ、フライパンで大麦を炒ると、調理室には香ばしい香りが広がりました。大きなやかんにそれを入れて、自分たちで作った麦茶を試飲しました。炒り麦をそのまま食べても美味しいと感動の声がありました。

#### そばの学習と作業体験

実施日；10月17日（金）第3・4時限

“健康の森”近くのそば処“櫟”に集合し、そばの花（赤・白）を見た後、そば屋のご主人のそば打ち実演ならびに説明がありました。

学習の場を“健康の森”に移し、鎌を持ってそばを刈りとり、そばの実を収穫しました。その後、それをすりこ木で、そば粉、胚芽、そば殻に分ける作業をしました。最後に、せんべいとそば茶のおやつで、野外学習を終わりました。初めての体験に、みんな目を輝かせていました。

### <金程小学校5年生63名 麦茶と麦こがし>

実施日；10月22日（水）3・4時限 調理室

多摩美の森の会でやってきた麦の栽培・収穫までについて学習しました。

その次に、6班に分かれ、麦茶作りをし

ました。まず、フライパンでじっくり麦を炒り、こげていい香りがしてきたところで、一部をティ・バックに詰めました。それをやかんにいれ、麦茶を作り、みんなで飲みました。残りのこがした麦は、石うすで粉引きしました。全員が5回以上、石うすをまわしました。

次いで、麦こがしの試食をしました。まず粉と砂糖を混ぜた状態で試食、これは香ばしい香りがしました。次に湯で練った状態で試食をしました。生徒たちは生き活きと作業しており、私たちも嬉しくなりました。

#### ## 西生田小学校児童からお礼の手紙 ##

##### 多摩美の森の会さんへ；3年生・女子生徒

わたしは、ビール麦はどれなのか、六じょう麦ってなんだろう？とか、知りたいことがたくさんあったけど“多摩美の森の会”の人たちが、わたしでもすごく分かりやすいように教えてくれたので、すごくべんきょうになりました。手作りのむぎ茶は、はじめてのんだのでとてもおいしかったです。家に帰ってわたしの家にあるむぎ茶とくらべて見たら、手作りのむぎ茶はかおりもいいし、あじもぜんぜんちがうので「そば茶グループ」でほんとうによかったとおもいました。そば茶は、はじめてのんだのでこういうあじなんだ、ととてもかんしんしました。

##### 多摩美の森の会さんへ；3年生・男子生徒

そば畑のそばをからせてくれてありがとうございます。そば茶はふつうのお茶とちがっておいしかったです。そばやさんで、そばをうつのをじっさいに見れてうれしかったです。あと、そばのみが三角であったことを、はじめてしりました。また、そばのみをするのもたのしかったです。本当にありがとうございました。

## 冬の活動予定 副会長 平林 謙三

今秋は異常気象のためか、落葉、紅葉が2週間ほど遅れましたが、さつまいも・里芋などの豊かな収穫もあり、自然の恵みを十分満喫できました。特に植樹祭・収穫祭の日は、暖かい日差しに恵まれ、210人もの人々が集まり、楽しいお祭りが出来て感謝しています。

これから冬に向かいますが、来年度の活動に備えて、色々な作業をしたいと思っておりますので、寒さに怯まず是非ご参加ください。作業時間は10時から12時を標準とします。

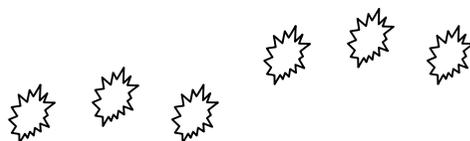
- 1月4日(日) 篠竹の刈り込み
- 1月17日(土) ごみ掃除、炭焼きの準備
- 2月1日(日) 市民健康の森・交流会の準備、炭焼きの準備、植樹の準備
- 2月7日(土) 川崎市・7区の市民健康の森交流会(麻生市民館)
- 2月13・14日 市民自治創造・川崎フォーラム(高津市民館・テクノ川崎)
- 2月21日(土) 秋の植樹祭で植え残した苗木の植樹
- 3月6日(土) 炭焼き  
(炭焼きは約12時間の予定)
- 3月14日(日) 2004里山フォーラム in 麻生(麻生市民館)に参加
- 3月21日(日) 草刈など

### 広報編集室からのお知らせ

- 次号は、3月発行の予定です。皆さんからの投稿をお待ちしています。
- 連絡・投稿先  
木村 信夫 044-954-7855  
fwhp6921@mb.infoweb.ne.jp  
森 正昭 044-951-1089  
BYA15610@nifty.com



西生田小学校での麦茶作り



### 川崎市・市民健康の森 交流会について

川崎市には、各区に一ヶ所ずつ市民健康の森があります。7区の健康の森会員が、毎年一回集まって交流を深めています。今年は麻生区が当番なので、2月7日(土)午後1時から4時半まで、麻生市民館で交流会を開催します。各区の活動状況の報告などが行われる予定です。

地元として、他区の会員を盛大に迎えてあげたいので、是非多数の会員、一般区民の参加をお願いします。当日は午前から準備をしますので、会員で可能な方はご協力をお願いします。

ちなみに、各区健康の森の活動団体名称は、次の通りです。

麻生区	麻生多摩美の森の会
多摩区	日向山うるわしの会
宮前区	水沢森人の会
中原区	中原区市民健康の森を育てる会
高津区	高津区市民健康の森を育てる会
幸区	さいわい加瀬山の会
川崎区	海風の森をMAZU つくる会